

【出生】 令和2年度
年間出生数： 364人
養育医療申請児数： 5人
低出生体重児数： 28人

【医療機関】
*「発達障がい児(者)の診療等を行っている医療機関リスト」(沖縄県発達障害者支援センター)

【乳幼児健康診査】 令和2年度

R2	年間実施回数	精神発達障害有所見率	保健相談要経過観察率	スクリーニング
乳児	18	0.0%	2.0%	問診スクリーニング/保健師判断/医師判断/心理士判断 保護者の訴え/会場での観察/課題の実施
1歳児	9	5.2%	21.4%	
3歳児	9	1.6%	6.0%	

【子育て支援サービス】
◆子育て支援センター：
一般型 ケ所
連携型 ケ所
気になる子のフォローの場としての利用：
＜その他子育て支援サービス＞

【個別発達相談】 令和2年度
年間回数： 29件/年 延べ 29件/年
担当職種： 公認心理師

【親の会等】
*「発達障がい者に関する親の会・当事者団体等リスト」(沖縄県発達障害者支援センター)参照

【療育グループ】

グループ名	
対象児(年齢)	
開催日時	
定員	
実施場所	
スタッフ体制	

【健診事後フォロー教室】

グループ名	
対象児(年齢)	
開催日時	
定員	
実施場所	
スタッフ体制	

【移行支援】

【移行支援】

【相談支援事業所】 指定障害児相談支援事業所 4 ケ所
【療育の利用にあたり必要な手続き】
医師の診断書：求める場合がある(障害者手帳または特別児童扶養手当を持っていない場合)
診断書以外：特別児童扶養手当・障害者手帳(療育・精神)・障害児福祉手当

【療育】

児童福祉法による障害児通所支援			それ以外の通所支援			【自治体の実施する取り組みや研修】
児童発達支援	医療型児童発達支援	保育所等訪問支援	親子通園	単独通園	その他	
0 ケ所	5 ケ所	0 ケ所	0 ケ所	0 ケ所	0 ケ所	

【気になる子がいた場合に紹介できる支援機関】
主な機関名：
【幼児教育・保育施設での独自の取り組み】
【療育機関と保育所・園の併行利用】
①公立 ②認可
③小規模認可園 人
④認定こども園 人
⑤認可外 人 ⑥幼稚園 人

【保育所】 ※ () 内は療育機関を併用している児の数

公立	認可	小規模認可	認可外	認定こども園	自治体独自の指定園
2 ケ所	10 ケ所	1 ケ所	ケ所	ケ所	ケ所

【障害児保育】
実施園数： ケ所
実施人数： 人
＜必要な手続き＞
医師の診断書：求めている
診断書以外：特別児童扶養手当/障害者手帳(療育・精神)/障害児福祉手当
【通常保育の中の気になる子を把握する仕組み】
【気になる子がいた場合に紹介できる支援・機関】

【施設支援・巡回支援】
市町村で独自に予算を立てている
＜対象施設＞
公立保育所/認可保育園
＜必要な手続き＞
施設からの希望/保護者からの希望
＜対応職種＞
臨床心理士 1人

【自治体の実施する取り組みや研修】
【認可外保育園の気になる子を把握する仕組み】
＜認可外保育施設の発達障害に関する研修＞

【障害児保育から幼稚園や小学校へ繋げる取り組み】

【保育園での気になる子を幼稚園や小学校へ繋げる取り組み】

【就園・就学】

【放課後児童クラブ】 令和2年度
補助金交付対象児童数： ケ所
障害児受入学童数： ケ所
「障害児受入推進事業」実施学童数： ケ所
「障害児受入強化推進事業」実施学童数： ケ所

保健師の意見書による個別支援(訪問、電話相談等)

